

(仮称)尼崎市下水道ビジョン2031の策定に伴う 市民意向調査による意見募集結果

尼崎市公営企業審議会
資料 第10号
令和3年3月29日

2人の方から、5件の意見をいただきました。
寄せられたご意見の概要とその取扱については以下のとおりです。

No.	寄せられたご意見の概要	寄せられたご意見の取扱
処理場の整合性について		
1	<p>尼崎市が管理する北部浄化センターと東部浄化センター及び兵庫県が管理する武庫川下流浄化センターの3処理場の整合性を俯瞰的に抑えておく必要がある。</p> <p>3処理場において、処理方式や構成機器、運転管理が異なるため、各々の特性を考えたビジョンが必要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪湾流域別下水道整備総合計画を目標とし、最適な運転手法、コスト縮減の具体策を明記 ・災害対策の具現化(管廊に潜水扉を設置、冠水モータへ交換、処理場間の連絡管の整備など) 	<p>[意見を参考とする]</p> <p>処理場の施設管理や運転管理の検討において、寄せられたご意見を参考にさせていただきます。</p>
雨水排除のコスト増加への対応策について		
2	<p>近年ゲリラ豪雨が多発しているため、雨水ポンプの稼働による雨水排除の頻度が増加していると想定され、雨水排除のコストが増加している。</p> <p>新エネルギー創出によるコスト削減を図るとともに、ポンプ設備の大容量化や高効率化の推進が必要である。</p>	<p>[意見を参考とする]</p> <p>省エネルギー対策の取組の検討において、寄せられたご意見を参考にさせていただきます。</p>
技術継承について		
3	<p>職員数が減少している中、技術を継承していく具体策の提示が必要である。外部委託する際には、対等に議論できる技術力を保持する必要がある。</p>	<p>[意見を参考とする]</p> <p>事業の将来を担う若手職員への技術継承の検討において、寄せられたご意見を参考にさせていただきます。</p>
海水の貧栄養化の対策について		
4	<p>最近、下水処理技術の高度化により、放流する水質が綺麗になり過ぎており、海水の貧栄養化が進んでいると聞かすが、その対策はどうか。</p>	<p>[意見を参考とする]</p> <p>高度処理対策の取組の検討において、寄せられたご意見を参考にさせていただきます。</p>
ディスポーザ設置の対応について		
5	<p>ディスポーザの設置を禁止している自治体もあるが、尼崎市における対応はどうか。</p>	<p>[その他]</p> <p>ディスポーザ排水処理システムの取扱いについては、現在、(社)日本下水道協会が必要な性能、設置及び維持管理等に関する基準を定めていることから、(社)日本下水道協会が適合認定したディスポーザに限り、設置を認めております。</p>